



の情報

市環境センター発 第5回

ごみステーション！

問市環境センター☎(23)0022



次の世代のため
市民みんなで
エコライフ！

正しい利用と
ごみの減量で
センター長持ち



一度の収集で出せるごみ袋は、「5袋」までです。
それ以上のごみを出すときは、自分で環境センターに持ち込むか、回数を分けて出してください。

市環境センターにごみを持ち込む場合は、有料の指定袋を使う必要はありません。透明または半透明の袋を使って持ち込んでください。

なお、持ち込んだごみの手数料は、重さで計算します。

- 粗大ごみ以外→10kgにつき85円（10円未満は切り捨て）
- 粗大ごみ→10kgにつき322円（10円未満は切り捨て）
- 持ち込み可能時間→午前9時～午後4時30分
- ※正午～午後1時の間も持ち込みできます。

直接持込のごみ袋



一度の収集で出せるごみ袋は、「5袋」までです。
それ以上のごみを出すときは、自分で環境センターに持ち込むか、回数を分けて出してください。

環境センターにごみを持ち込む場合は、有料の指定袋を使う必要はありません。透明または半透明の袋を使って持ち込んでください。

なお、持ち込んだごみの手数料は、重さで計算します。

●粗大ごみ以外→10kgにつき85円（10円未満は切り捨て）

●粗大ごみ→10kgにつき322円（10円未満は切り捨て）

●持ち込み可能時間→午前9時～午後4時30分

※正午～午後1時の間も持ち込みできます。

年間約80トン収集される「缶ごみ」は、リサイクルのために買い取られ、約400万円が市の収入になっています。

しかし、缶のなかに「たばこの吸い殻」などの異物が入っていると、リサイクルができません。異物を入れないように、ご協力願います。

- 買取価格（平成31年度）
 - ・スチール缶 約8500円／トン
 - ・アルミ缶 約8万2000円／トン



黒物がないと お金になります

できず、埋立量も増加します。
「生ごみ」は「黄色の指定袋」に、「衛生ごみ」は「青色の指定袋」に正しく分別して出してください。
不適正な分別の場合、収集しませんので注意してください。

家庭から出される「一般ごみ」に、どのようなごみが含まれているか、定期的な調査を行っています。

今回の調査では、「生ごみ」や紙おむつなどの「衛生ごみ」が混じっています。

こうした分別の悪さは、適切な処理ができます。

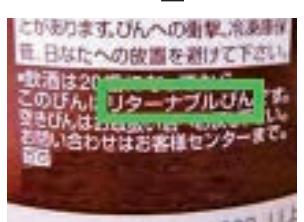
一般ごみに混ぜないで



空きびんの分別は、2種類に分かれます。ラベル等を確認し、該当する収集日に出してください。

- 「容器（▼）」の日に出すびん
 - 例→ウイスキー・ジャム・ドレッシング・インスタントコーヒー・ワインなどのびん
- 「紙類（○）」の日に出すびん
 - 例→ビール・日本酒・サイダーなどのびん

※びんのラベルに「ワンウェイびん」と記載があるもの



●「紙類（○）」の日に出すびん

- 例→ビール・日本酒・サイダーなどのびん

※びんのラベルに「リサイクルびん」と記載があるもの

ビンの分別に注意！

(10)